



# 原田の郷

原田小学校区コミュニティ通信

第16号

平成30年3月15日発刊  
発行所：原田小学校区コミュニティ運営協議会



日頃から「コミュニティ」の活動に、ご支援ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年から本格的な「コミュニティ」活動がスタートして、徐々にはありますが原田地域の交流の輪が広がってきているのではないかと思います。少子高齢化社会を迎え、地域の活性化のために今後新しい施策に従来以上に積極的に取り組んでまいりますので、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成三十年度は、新規事業として「地域防災活動」に取り組んでまいります。昨年は、九州北部豪雨により甚大な被害が発生しております。このような災害を予防し、被害を最小限にするとともに、災害発生時に地域が協力して復旧するためには、日頃から防災意識を高め備えることが必要です。各自治会における自主防災組織・活動の取組、「コミュニティ」全体の防災活動が一体となつて活動できるよう努力してまいります。

その他は、平成二十九年度と同様の事業となりますが、反省を踏まえ実施要領を工夫していきたいと思っております。

私たちが暮らす原田地域が、活気にあふれ、老若男女とともに「いきいき」として活気あふれる「街」になるよう皆さまとともに努めてまいります。住民の皆様のご理解とご協力・ご参加を重ねてお願い申し上げます。

原田小学校区コミュニティ

会長 安川 一馬

## 新年度にあたって

## 学校だより

- 原田小学校  
3月16日(金)：卒業式  
4月6日(金)：始業式、4月10日(火)：給食開始、4月11日(水)：入学式
- 宇美南中学校  
3月9日(金)：卒業式  
4月6日(金)：始業式、4月10日(火)：入学式  
5月20日(日)：体育会



## 第32回町民卓球大会

12月3日(日)住民福祉センター体育館に於いて、小春日和の好天気の中、町長、ご来賓はじめ選手並びに応援の皆様方が参列され開催されました。館内は、外気に比べ肌寒さを感じる中、男女を問わず、中学生から高齢者まで、町内27自治会より59チーム、選手349名が参戦し、熱戦を繰り広げました。「原田の郷」からは、8自治会より15チームが参戦し、結果(原田の郷のみ抜粋)は以下のとおりです。選手並びに応援の皆様ご苦労様でした。

パート	部	優勝	準優勝
A	1部	炭三 C	四王寺坂二
	2部	・・・	鎌倉 B
C	1部	・・・	明治町 A



村上選手(原田下)による力強い宣誓



## 宇美町子どもかるた大会



勢ぞろいした選手たち

第39回宇美町「子ども会」&「中学生」交流かるた大会が、12月17日(日)東中・勤労者体育センターに於いて開催されました。大会には、町内23自治会より、小学生の部58チーム290名、中学生の部では町内3校より21チーム61名、オープン参加183名、計534名が参加し熱戦を繰り広げました。原田の郷からは、8自治会より14チームが参戦し、Aパートで原田中央A、Fパートで新成チームが準優勝致しました。他の小学生12チームと南中チームは残念乍ら、決勝進出は叶いませんでした。選手の皆様には寒い中での戦い、良き思い出になったことと思います。今年の大会は、今冬一番の厳寒の中、近年では類を見ない多くの中学生も参加しての開催となりましたが、子育て本部役員はじめ自治会育成会役員各位の、運営から寒風吹きすさぶ中での駐車場誘導などご苦労様でした。来年は、第40回目の節目の大会です、多くの自治会からの参加を切望する次第です。

島田



真剣な表情の選手たち



多くの中学生も参加

## 原田の郷・行事予定

- ・原田の郷・定期総会  
3月24日(土)、18:00～ 宇美南町民センター
  - ・各自治会の総会予定
- |               |                |
|---------------|----------------|
| 鎌倉自治会: 4月8日   | 炭三自治会: 4月8日    |
| 福博鎌倉自治会: 4月8日 | 四王寺坂一自治会: 4月8日 |
| 新成自治会: 4月8日   | 四王寺坂二自治会: 4月8日 |
| 仲山自治会: 4月15日  | 四王寺坂三自治会: 4月7日 |
| 明治町自治会: 4月15日 |                |
| 原田上自治会: 4月8日  |                |
| 原田中央自治会: 4月8日 |                |
| 原田下自治会: 4月15日 |                |

## ほんげんぎょう

原田下自治会では、恒例の「ほんげんぎょう」が開催されました。1月8日(月)午前10時から、竹で作ったやぐらに各家庭から持ち寄ったしめ縄をくくりつけたうえで、年男・年女により火をつけて今年一年の無病息災と五穀豊穡を祈る伝統行事をとり行いました。ただ、燃えカスがご近所に飛んで行くことで苦情の声が一部から聞こえてくることと、この伝統行事がいつまでできるのかわからず、少しさみしい気がしました。

弓削



## 新成人の門出



1月7日(日)中央公民館に於いて、「七草がゆ」を食したいほどの寒さの中、屋外に設けられた受付には、未来を担う晴れ着姿に身を包んだ男女の新成人が、さんさんごこ集い、受付後は、互いに再会を喜び合ったり、記念撮影をする等、笑顔、笑顔の和やかな雰囲気が漂っていました。午後1時からの式典には、町長はじめご来賓、町内の自治会長ご臨席のもと、静寂に包まれて、厳粛に挙行されました。

なお、今年の新成人は、町人口の約1%強の、386名(昨年は398名)で、南中卒業者は、98名(昨年は109名)でした。 島田

### 新成人の抱負

井上梨花(明治町)

1月7日を私たちが迎えられたのは、今まで温かく育み、支えてくれた数多くの方々の存在があったということだということを、当たり前ではない幸せだと感じます。新成人の皆さん、普段から感謝の言葉を口にしていますか。私は、今シンガーソングライターとしてカバー曲やオリジナル曲を福岡を拠点に歌っています。自分の心の中にある感情や想いを詞にして、歌で表現する事は多くあります。相手を目の前にしてきちんと言葉で伝えるのは少し照れくさいのですが、歌にしてしまえば素直に伝えられることが沢山あります。私と同じように思う人は多いのではないのでしょうか。私たちは、生まれて約20年間、誰にも迷惑をかけずに一人で生きてきた人はきっと一人もいません。特に両親は、時に喧嘩をしても、どんな時でも側で私達を見守り、育ててくれました。その両親に一番感謝の気持ちを言葉で伝えたい。「ありがとう」の5文字。たったの5文字、されど想いのこもった5文字です。どうか皆さんもご両親に感謝の気持ちを言葉で直接伝えてください。今私達の生きている時代は、手の中の画面で物事が済んでしまう時代です。伝えたい事はSNSで送れる時代です。きっとこの先も便利な世の中になっていき、言葉を直接伝える大切さが薄れていく気がしてなりません。私達は、そのような中でも言葉で感謝を伝えることを忘れない素敵な大人になりたいです。



## 宇美町消防団の出初式

1月7日(日)宇美中学校校庭に於いて、寒に入り底冷えする中、消防団員はもとより、町長はじめ多くのご来賓並びに、今年は、粕屋南部消防本部・南部消防署との合同による出初式となり、数十名の消防署員も参列され、ご家族の方が見守る中、午前9時からの安全祈願祭に引き続き、厳粛に挙行されました。これからも、地域の鎮守として、安心・安全にご尽力下さいますようお願い申し上げます。 島田



### 宇美町消防団・第9分団の紹介

第9分団長 松永 豊

原田小学校区コミュニティの皆様、はじめまして、こんにちは。私は、宇美町消防団第9分団の分団長を務めております松永 豊と申します。この度は「原田の郷」の誌面に消防団の記事を掲載させていただき、誠にありがとうございます。この原田小学校区を管轄している消防団は、主として早見地区を守る第2分団、炭焼地区を守る第6分団、原田地区を守る第7分団と私が所属する若草地区を守る第9分団の合計4つの分団が連携・協力をして、地域住民の皆様様の生命、身体、財産を災害等の脅威から守るべく、日夜活動を続けております。第9分団の年齢構成ですが、上は43歳から、下は21歳の総勢13名と少数ではありますが、団員皆仲良く和気あいあいと活動しておりますので、消防団に興味がある方は、管轄の消防分団もしくは、役場総務課までご連絡下さい。我々があらためてご挨拶に伺わせていただきます。最後になりますが、これからも原田小学校区コミュニティの皆様様の御協力をいただきながら、管轄地域の皆様様の生命、財産を守るために、一丸となって頑張っておりますので、消防団活動への一層のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくようお願い申し上げます。



### 原田下自治会餅つき大会

12月23日(土)午前9時、約60人の親子が参加して原田下公民館広場において餅つき大会が行われました。アツという間に準備した40キロのもち米をつき終わり、皆で餅を丸め、たくさんの餅とあん餅が出来上がりました。 弓削



## 原田の郷・役員会報告

平成30年1月26日(金)19:00~ 南町民センターにおいて「原田の郷・役員会」が開催されました。この会の目的は、平成30年度の事業構想を決定することです。活発な議論の後、以下のとおり決定されました。

- 平成29年度実施した事業は、引き続き実施します。
- コミュニティの組織構成を見直します。
  - コミュニティ会長が、校区CS会長を兼務することを規定します。
  - コミュニティ副会長に女性の副会長を追加し、副会長を3名とします。
  - 監査役員に、赤松氏と日下部氏を指名します。
  - 役員選考委員会・会長を校区自治会長、同副委員長を校区自治会副会長とします。
  - コミュニティと学校・PTA活動との連携を図るため、企画・検討部に、小・中校のPTA会長に参加していただきます。
  - 各部会の構成の基準を次のとおり規定します。
    - 部長1名・副部長1名(ただし環境整備部は2名)、部員2名(ただし環境整備部は4名)、スタッフAは必要数
- 新たな事業として「地域防災活動」を実施します。このため、環境整備部に防災担当の副部長と部員(2名)を新たに設けます。
  - また、検討項目として、隣接自治会による事業の共同実施を推進し、平成32年度に新たな体制でコミュニティ・自治会が運営できるよう各自治会に検討を依頼しました。

## 平成30年度の主要事業(案)

- 企画検討部
    - 規則改正・追加は、随時検討します。
    - 共働事業提案は、町と連携して推進します。
    - ふれあい祭りは、地域づくり部と共働で実施します。
  - 健康福祉部
    - 介護予防教室は、スタッフ11名、会員60名を目標とします。また、新たに健康相談を同時に実施します。
  - 地域づくり部
    - 広報誌「原田の郷」を年4回発行します。
    - 第3回・ふれあい祭りを11月11日(日)に宇美南町民センターで開催します。
  - 環境整備部
    - 防犯活動は、毎週土曜日PM8:00~9:00に実施します。
    - 防犯パトロール講習会を5月16日(水)に実施します。
    - 防災活動の組織づくりを推進します。また、11月に小・中の児童・生徒を含めた避難訓練を実施します。
  - 公民館活動部
    - 全自治会が参加でき、子どもから高齢者まで出場できるイベントを開催します。
  - 青少年育成部
    - 楽しいイベント(ハロウィーン等)を実施します。
    - ホテル観賞会を6月に実施します。
- ※以下の事業は、実施の可否と実施する場合の担当部について検討中です。
- あいさつ・見守りは、中・小学校のあいさつ運動と連携して毎週水曜日に実施します。
  - 移動図書館を夏休み期間中に実施し、来館者の目標を450名とします。
  - さつま芋の栽培を実施します。(5月植付け、10月収穫)

## 役員手当額の改正(案)

番号	役員名	手当の額	
1	会長	2.7万円	月額
2	副会長	1.8万円	
3	会計	1.0万円	
4	部長	2.0万円	年額
5	委員	1.0万円	
6	監査	5.0千円	
7	スタッフA	4.0千円	
8	スタッフB	1.0千円	1回

※スタッフA：各事業に年間を通して参加した者  
 スタッフB：各事業実施時に参加した者  
 ※複数の役職を兼務した場合はそれぞれの手当を合算して支給する。ただし、副会長が会計を兼務した場合は副会長の手当のみを支給するものとする。

## 介護予防教室が好評です！ あなたも参加してみませんか！

介護予防教室の目的は、高齢者を対象に、運動や脳トレ、レクリエーション、健康相談などを行い健康で元気な毎日を過ごしていただくことです。平成29年6月から毎月4回、木曜日、10:00~12:00、南町民センターで開催されました。毎回約40~50人の元気な高齢者が参加し、楽しく有意義な時間を過ごしました。

2月15日現在、延べ参加者は、約1,400名となりました。  
 ※スタッフさん11名が大活躍してくださっています。  
 ○参加費は無料です。  
 ○会場までの送迎は、検討中です。  
 ○参加要領：65歳以上で、介護保険の通所サービスを受けていない方は、申込はいりませんのでお気軽に参加して下さい。

週	主な内容
第1週	運動機能の維持向上
第2週	レクリエーション(社協、福祉サポーター)
第3週	わくわく脳そトレーニング
第4週	健康相談、講話(健康づくり課)

